

# Thunderbird の設定

このページで紹介している「Thunderbird」のバージョンは 68.2.1 です。

## 1.

Thunderbird を起動します。



### システム統合画面が表示された場合

通常利用するメールソフトを Thunderbird にする場合は、「規定として設定」をクリックします。  
規定として設定しない場合は「統合をスキップ」をクリックします。  
起動時にこの画面を表示したくない場合、「起動時に Thunderbird が既定のクライアントとして設定されているか確認する」のチェックを外します。

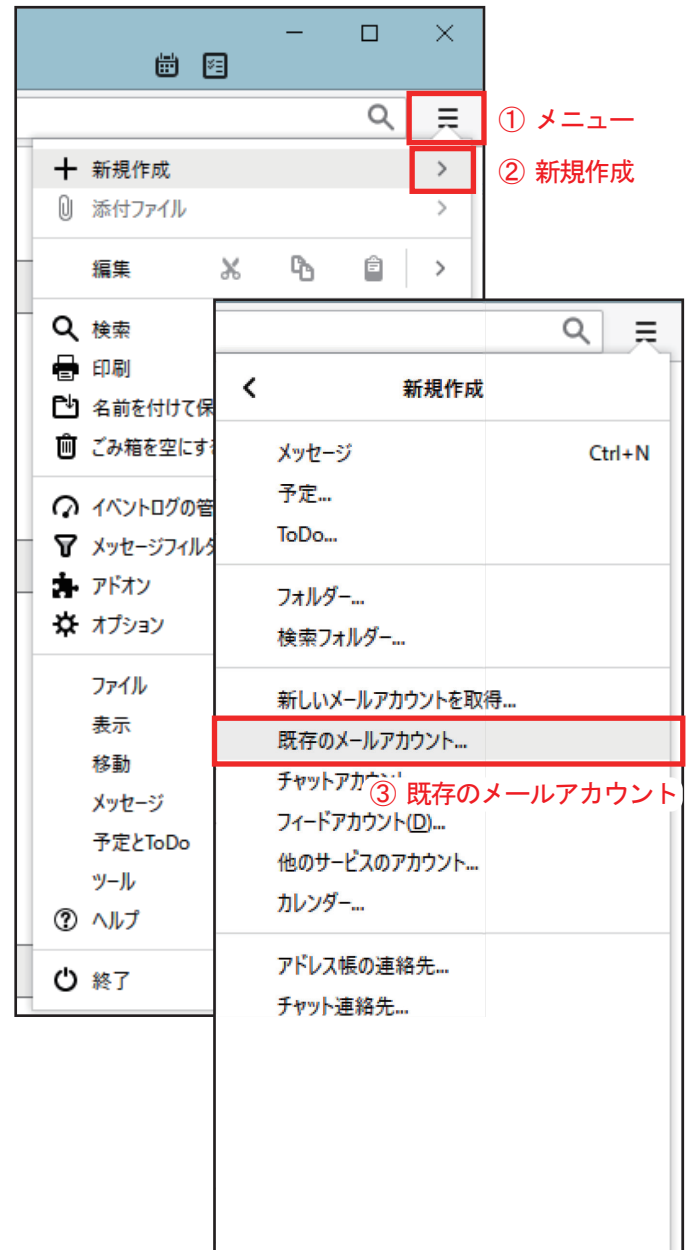
## 2.

「新しいメールアドレスをみたい方」の画面が表示された場合は、「メールアドレスを設定する」をクリックします。



### 「新しいメールアドレスをみたい方」の画面が表示されない場合

Thunderbird 画面右上の「メニュー」>「新規作成」>「既存のメールアドレス」の順にクリックします。



### 3.

「メールアカウント設定」の画面で以下のように設定し、「続ける (C)」をクリックします。

あなたのお名前 (N)	お客様のお名前を入力します。 例)コーラル太郎 ※メールを送信した際に、受信者に通知される名前となります。
メールアドレス (L)	加入受付書の「メールアドレス」を入力します。 例) example_1@p1.coralnet.or.jp
パスワード (P)	加入受付書の「メールパスワード」を入力します。

### 4.

アカウント設定の自動検索が開始されますが、そのまま「手動設定 (M)」をクリックします。

※自動検索が終了すると、アカウント設定の有無について表示されますが、その場合も「手動設定 (M)」をクリックしてください。

### 5.

メールサーバーの設定欄が表示されますので、以下のように設定します。

入力が完了したら、「再テスト (T)」をクリックします。

受信サーバー	POP3
サーバーのホスト名	p1.coralnet.or.jp
ポート番号	110
SSL	接続の保護なし
認証形式	通常のパスワード認証

送信サーバー	SMTP
サーバーのホスト名	p1.coralnet.or.jp
ポート番号	587
SSL	接続の保護なし
認証形式	通常のパスワード認証

ユーザ名	加入受付書のメールアドレス名 ※○○○@p1.coralnet.or.jp の、 @の前の部分のことを指します。
------	--

### 6.

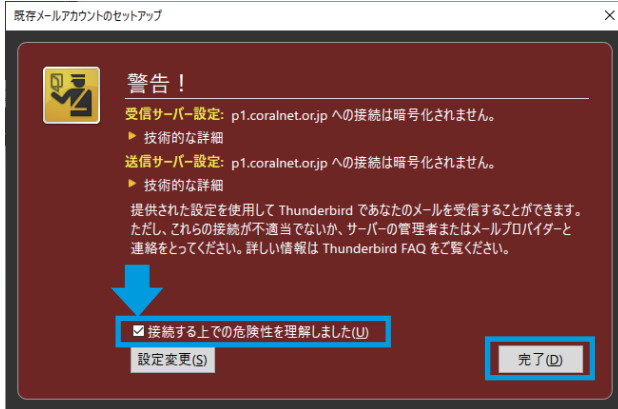
「次のアカウント設定が、指定されたサーバーを調べることにより見つかりました。」と表示されたら、「完了 (D)」ボタンをクリックします。

## 「Thunderbird はあなたのアカウント設定を見つけれませんでした。」が表示された場合

加入受付書をご確認いただき、5.を参照の上再度ご入力をお試しください。

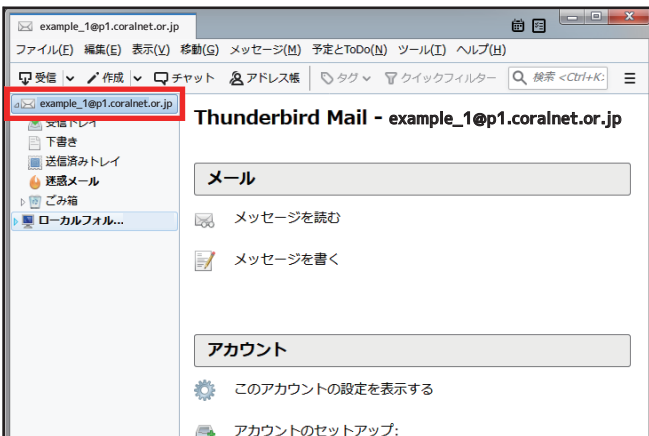
## 警告画面が表示された場合

「接続する上での危険性を理解しました (U)」にチェックを入れ、「完了 (D)」をクリックします。



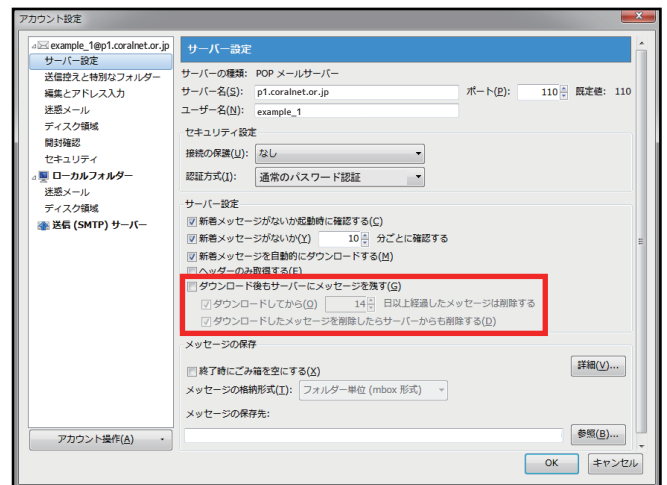
## 7.

メールボックス画面に設定したアカウントが表示されます。



## 8.

詳細設定を行う場合は、Thunderbird 画面右上の「メニュー」>「オプション」>「アカウント設定」をクリックし、サーバ設定項目を編集します。編集が完了したら「OK」をクリックし、設定は完了です。



## ダウンロード後もサーバにメッセージを残す (G)

「ダウンロード後もサーバにメッセージを残す (G)」にチェックを入れると、メールソフトの併用で会社や外出先、自宅でも同じメールを確認できます。ご利用状況に合わせて設定してください。

※ただし、サーバにメールが溜まっていき容量一杯になるとメールが受信できなくなりますので、「ダウンロードしてから○日以上経過したメッセージは削除する」や、「ダウンロードしたメッセージを削除したらサーバからも削除する (D)」にチェックを入れて容量の調整をお願い致します。

設定方法等の技術的なお問い合わせ

**プレミアムサポートセンター**（9：00～21：00 年中無休）

**0120-981-800**